

## 謝礼の計算方法について

- ・標準時間と標準時間外が切り替わる午前8時と午後7時を基準して、活動時間が長い方の区分の謝礼金額で計算する。
- ・標準時間と標準時間外の活動時間が同時間の場合は、活動開始時間を基準とし、該当する区分の謝礼金額で計算する。
- ・活動時間が30分に満たない場合は、半額で計算する。
- ・活動時間が30分以上1時間未満の場合は、1時間に切り上げて計算する。
- ・1時間を超えた場合も上記と同じ条件で計算する。

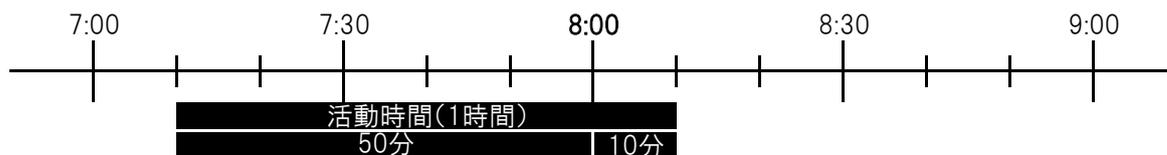
区分	標準時間	標準時間外
時間	月曜～金曜の 8時00分～19時00分	月曜～金曜の6時00分～8時00分 及び19時00分～22時00分 土曜、日曜、祝日
謝礼額	1時間あたり700円	1時間あたり800円

○ケース1(標準時間の活動時間の方が長い場合)



- ・標準時間の時間帯の方が長いので、**標準時間**で計算する。
- ・活動時間が30分以上1時間未満の場合は、1時間に切り上げて計算する。
- ・700円×1時間分=700円

○ケース2(標準時間外の活動時間の方が長い場合)



- ・標準時間外の時間帯の方が長いので、**標準時間外**で計算する。
- ・800円×1時間分=800円

○ケース3(標準時間と標準時間外の活動時間が同時間の場合)



- ・活動開始時間が標準時間外の時間帯のため、**標準時間外**で計算する。
- ・800円×1時間分=800円

○ケース4(標準時間の活動時間の方が長く、かつ活動時間が30分に満たない場合)



- ・標準時間の時間帯の方が長いので、**標準時間**で計算する。
- ・活動時間が30分に満たない場合は、半額で計算する。
- ・700円×0.5時間分=350円

○ケース5(標準時間の活動時間の方が長く、かつ活動時間が1時間を超え、超えた分が30分以上1時間未満の場合)



- ・活動開始時間が標準時間内の時間帯のため、**標準時間**で計算する。
- ・活動時間が1時間を超えた場合も、30分以上1時間未満の場合は、1時間に切り上げて計算する。
- ・700円×2時間分=1,400円